

1 令和 8 年度予算のポイント

- (1) 収益的収支は、**44百万円**の赤字（前年度対比で49百万円の減）
- (2) 前年度対比での主な変動要因

① 収入（**+6百万円**）

ア) 売上高割使用料：+9百万円（物価上昇の継続を見込んだ増）

② 支出（**+55百万円**）

ア) 人件費：+37百万円（給与改定による給料・手当の増など）

イ) 減価償却費（注1）：+38百万円（施設の老朽化に伴う建設改良工事の増加に伴う増）
- (3) 資金収支の合計は**244百万円**の黒字を確保し、資金残高は**1,958百万円**の見込。

（注1）減価償却費：建物、機械装置、備品などの長期間にわたり使用する資産について、その取得に要した費用を、一度にその期の経費とするのではなく、**資産の耐用年数に応じて分割し費用化する**会計処理。

2 予算総括表

（百万円）

区分		収入			支出			収入支出差引		
		項目	R 8 予算額	R 7 予算額 (注1)	差引	項目	R 8 予算額	R 7 予算額 (注1)	差引	
			(A)	(B)	(A)-(B)		(C)	(D)	(C)-(D)	(E)=(A)-(C) (F)=(B)-(D) (E)-(F)
当年度分 収入及び支出	収益的 収支	営業収益	1,712	1,694	18	営業費用	2,273	2,241	32	
		営業外収益	639	651	△ 12	営業外費用	117	94	23	
						予備費	5	5	0	
		計	2,351	2,345	6	計	2,395	2,340	55	△ 44
	資本的 収支	企業債	1,533	1,621	△ 88	建設改良費	1,550	1,666	△ 116	
		出資金	468	559	△ 91	企業債償還金	936	1,118	△ 182	
						予備費	5	5	0	
		計	2,001	2,180	△ 179	計	2,491	2,789	△ 298	△ 490
	当年度分損益勘定留保資金等		778	701	77					778
	合計		5,130	5,226	△ 96	合計	4,886	5,129	△ 243	244
過年度分内部留保資金			1,714	1,596	118					1,714
総計			6,844	6,822	22	総計	4,886	5,129	△ 243	1,958

（注 1）令和 7 年度の予算額は、当初予算の数値

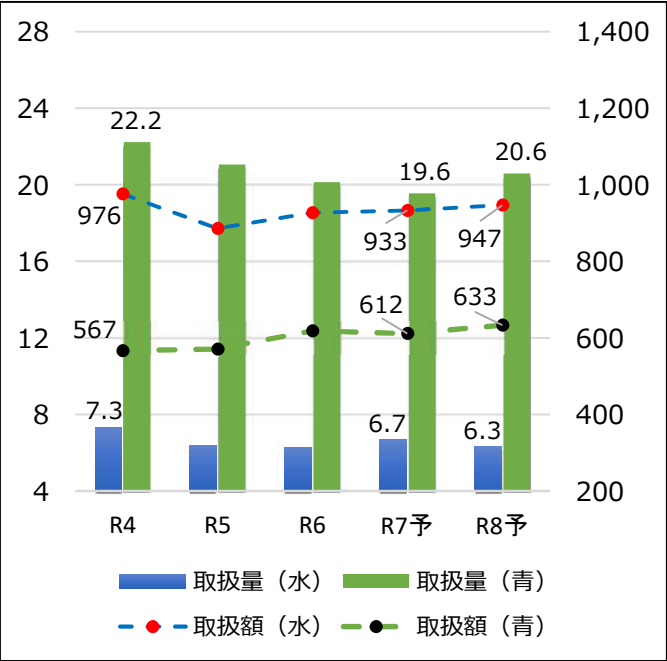
3 業務量

（取扱量：トン）
（取扱額：百万円）

		R8予算 (A)	R7予算 (B)	増減額 (A)-(B)
取 扱 量	水産物	63,402	66,818	△3,416 (△5.1%)
	青果物	205,908	195,527	+10,381 (+5.3%)
	計	269,310	262,345	+6,965 (+2.7%)
取 扱 額	水産物	94,709	93,334	+1,375 (+1.5%)
	青果物	63,347	61,177	+2,170 (+3.5%)
	計	158,056	154,511	+3,545 (+2.3%)

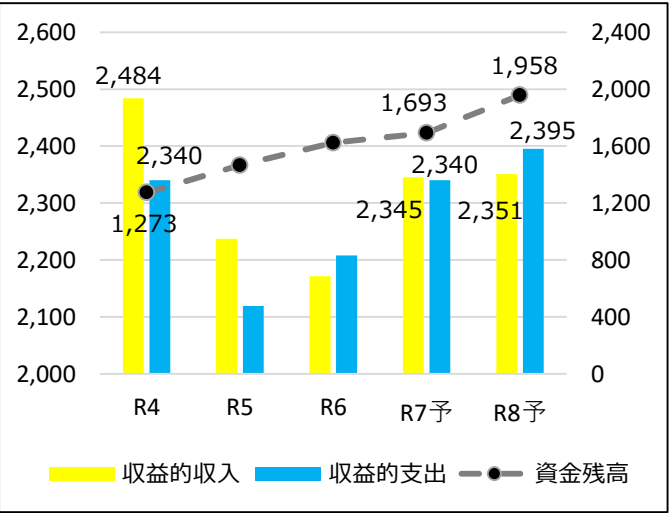
4 取扱量・取扱額の推移

（左軸：取扱量 万t）
（右軸：取扱額 億円）



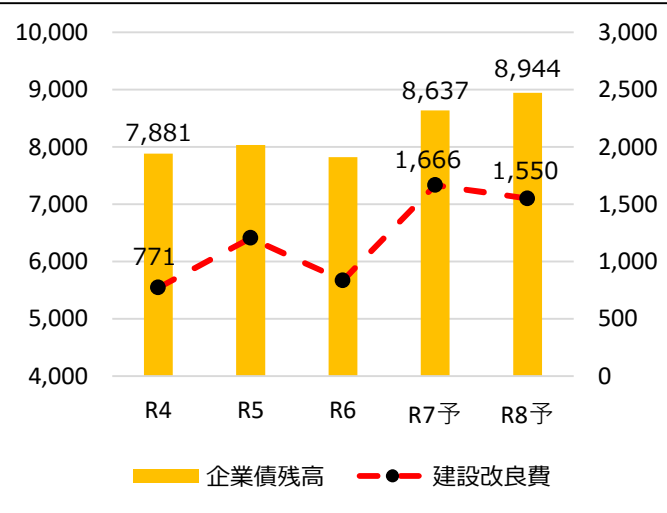
5 収益的収支・資金残高の推移

（百万円）



6 建設改良費・企業債残高の推移

（百万円）



7 主な建設改良予定工事

（百万円）

工事名称	金額
自動制御中央監視装置更新	370
I T V 監視装置更新	324
立体駐車場各階床防水改修	221
青果棟冷暖房設備ほか改修（B工区）	204
青果棟冷暖房設備ほか改修（A工区）	193
水産棟ほか自動火災報知設備改修	98

8 経常収支の推移と計画

（百万円）

	R3	R4	R5	R6	R7	R8
経常収支 (計画値)	△ 65	125	161	102	54	56
経常収支 (R3～6 決算 R7～8 予算)	△ 32	52 (注1)	124 (注2)	2 (注3)	5	△ 44
差	33	△ 73	△ 37	△ 100	△ 49	△ 100

（注1：別途、特別損益92百万円あり（合計144百万円の黒字））
（注2：別途、特別損益△6百万円あり（合計118百万円の黒字））
（注3：別途、特別損失△39百万円あり（合計△37百万円の赤